



I 第11週の発生動向 (2019/3/11~2019/3/17)

1. インフルエンザについては、五所川原保健所管内で**注意報**が発令されました。むつ保健所管内で**警報**が継続しています。
2. 伝染性紅斑については、弘前保健所管内で**警報**が発令されました。上十三保健所管内で**警報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、上十三保健所管内では定点当たり報告数が6.50となり、警報開始基準値(8)に近づいています。
4. 感染性胃腸炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
5. 突発性発しんについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第11週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科	インフルエンザ	108	8.31	68	4.53	81	5.40	93	13.29	65	7.22	311	51.83	726	11.17	155
小児科	RSウイルス感染症	2	0.25	1	0.11	1	0.10	1	0.20					5	0.12	2
	咽頭結膜熱	1	0.13	1	0.11			1	0.20					3	0.07	-8
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	1.50	12	1.33	36	3.60	10	2.00	39	6.50	4	1.00	113	2.69	12
	感染性胃腸炎	63	7.88	26	2.89	68	6.80	47	9.40	44	7.33	11	2.75	259	6.17	24
	水痘			1	0.11	5	0.50	1	0.20	4	0.67	1	0.25	12	0.29	2
	手足口病					2	0.20							2	0.05	-19
	伝染性紅斑	6	0.75	18	2.00	3	0.30	3	0.60	8	1.33	1	0.25	39	0.93	4
	突発性発しん	3	0.38	3	0.33	7	0.70	1	0.20	1	0.17	2	0.50	17	0.40	0
	ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎			2	0.22	1	0.10	1	0.20	2	0.33			6	0.14	-7	
眼科	急性出血性結膜炎					1	0.50							1	0.09	1
	流行性角結膜炎					1	0.50	3	3.00					4	0.36	3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)					1	1.00							1	0.17	-2
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	マイコプラズマ肺炎											7	7.00	7	1.17	2
	無菌性髄膜炎															-1

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

A型肝炎はA型肝炎ウイルスによる感染症です。A型肝炎ウイルスは、感染者のふん便中に排出され、人の手を介したり、汚染された水や食材を経て口に入ることによって感染します。また、性的接触で感染することがあります。

感染してから2~6週間は症状がなく(潜伏期)、その後、発熱、全身のだるさ、食欲不振やおう吐などの症状が見られ、数日後には黄疸(おうだん)などが現れます。一般に予後は良く、慢性化することはありませんが、まれに劇症化することがあります。

青森県ではA型肝炎の患者報告数は例年0~4人で推移していますが、2018年には都市部を中心に全国で急増しています(図)。

予防のためには、手をよく洗うことや汚染された水や食材を口にしないことです。また、ワクチンによる予防接種(任意接種)が有効です。

A型肝炎 (四類全数把握対象疾患)

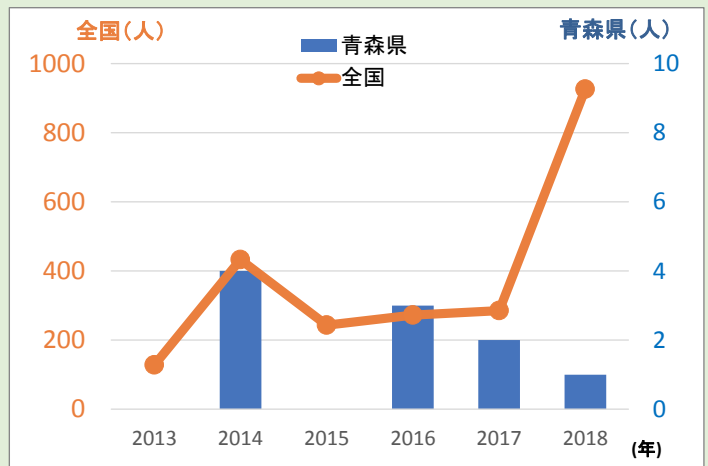


図: 全国と青森県におけるA型肝炎報告数推移 (2013年~2018年)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前2人、八戸市1人（2019年計：38人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人（2019年計：9人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：弘前1人、上十三1人（2019年計：6人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（）内は、検査材料及び検体採取日です。

SLE 疑い、ウイルス感染症疑い患者（咽頭ぬぐい液、血清、2/19、20）

・・・HHV7、ヒトパルボウイルス B19：弘前1人

胃腸炎、咽頭炎患者（咽頭ぬぐい液、2/21）・・・ヒトコロナウイルス NL63：青森市1人

意識障害患者（咽頭ぬぐい液、2/25）・・・マイコプラズマ（*M. pneumoniae*）：むつ1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2019年第4週～第11週）

- ・第11週の患者報告数は726人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは713人【A型：713人、B型：0人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市	448	398	315	199	170	180	116	108
弘前	402	409	251	174	129	96	60	68
三戸地方+八戸市	580	458	365	183	160	171	121	81
五所川原	189	175	135	70	83	46	51	93
上十三	554	391	253	196	110	80	53	65
むつ	254	210	225	140	134	105	170	311
合計	2427	2041	1544	962	786	678	571	726

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市	446	395	312	198	168	180	116	108
弘前	402	409	251	174	129	96	59	68
三戸地方+八戸市	559	425	338	178	155	162	121	81
五所川原	188	173	134	70	83	45	50	93
上十三	526	360	226	183	99	77	52	62
むつ	246	198	213	134	131	103	168	301
合計	2367	1960	1474	937	765	663	566	713

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方+青森市								
弘前	1						1	
三戸地方+八戸市	1					1		
五所川原		1					1	
上十三		1	1					
むつ								
合計	2	2	1	0	0	1	2	0

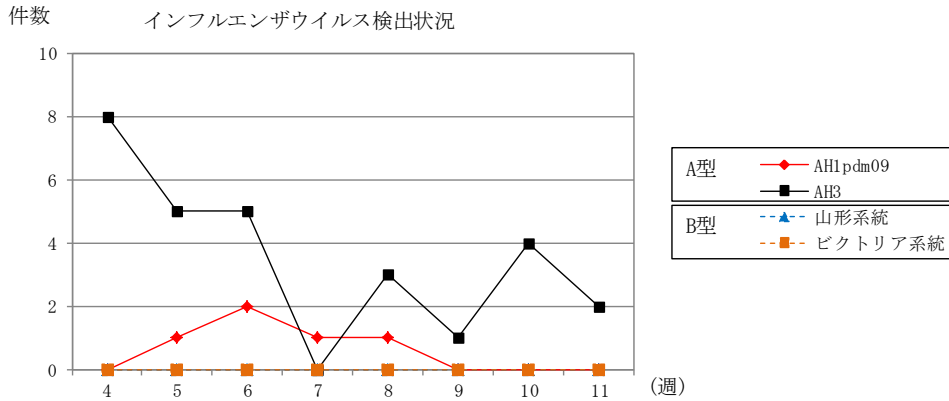
年齢区分別(人)

週	4	5	6	7	8	9	10	11
～5ヶ月	15	7	4	6	4	3	5	3
～11ヶ月	21	27	21	10	5	7	5	7
1歳	61	70	74	54	36	25	30	25
2歳	106	74	82	58	57	54	25	31
3歳	91	96	62	49	46	35	27	35
4歳	104	96	65	45	52	27	31	46
5歳	122	74	82	60	53	38	37	66
6歳	100	109	72	42	62	40	33	80
7歳	122	103	81	49	31	19	11	27
8歳	134	108	55	32	25	32	32	22
9歳	109	92	37	32	26	22	25	28
10～14歳	413	322	251	115	86	99	79	83
15～19歳	176	110	90	28	23	23	23	16
20～29歳	109	70	73	47	35	29	29	32
30～39歳	147	149	98	75	41	57	30	58
40～49歳	173	117	91	65	56	39	36	47
50～59歳	124	113	81	56	41	37	33	30
60～69歳	136	121	102	49	38	32	25	28
70～79歳	90	79	60	39	29	30	29	30
80歳以上	77	104	63	51	40	30	26	32

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2019									直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
		4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週			
提出検体数		8	7	7	2	4	1	4	2	13	57	
A型	AH1pdm09		1	2	1	1				2	17	
	AH3	8	5	5		3	1	4	2	10	37	
B型	山形系統									0	0	
	ビクトリア系統									0	0	
合計		8	6	7	1	4	1	4	2	12	54	

注) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第8週～第11週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
8	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒2人	侵袭性肺炎球菌感染症1人	侵袭性肺炎球菌感染症1人			百日咳1人
9		アメーバ赤痢1人				百日咳1人
10	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人		梅毒1人 バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人			百日咳1人
11	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	梅毒1人			梅毒1人	

- ・第6週に八戸市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届出がありましたので、IXの青森県の表に追加計上しました。
- ・第10週に八戸市保健所管内でバンコマイシン耐性腸球菌感染症1人の届出がありましたので追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第8週～第11週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
8	1		1			
9	2		2			
10	1		2		1	
11		2	1			

- 第9週に青森市保健所管内で結核1人の届出がありましたので追加しました。
第10週に八戸市保健所管内で結核1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第10週までの累計）

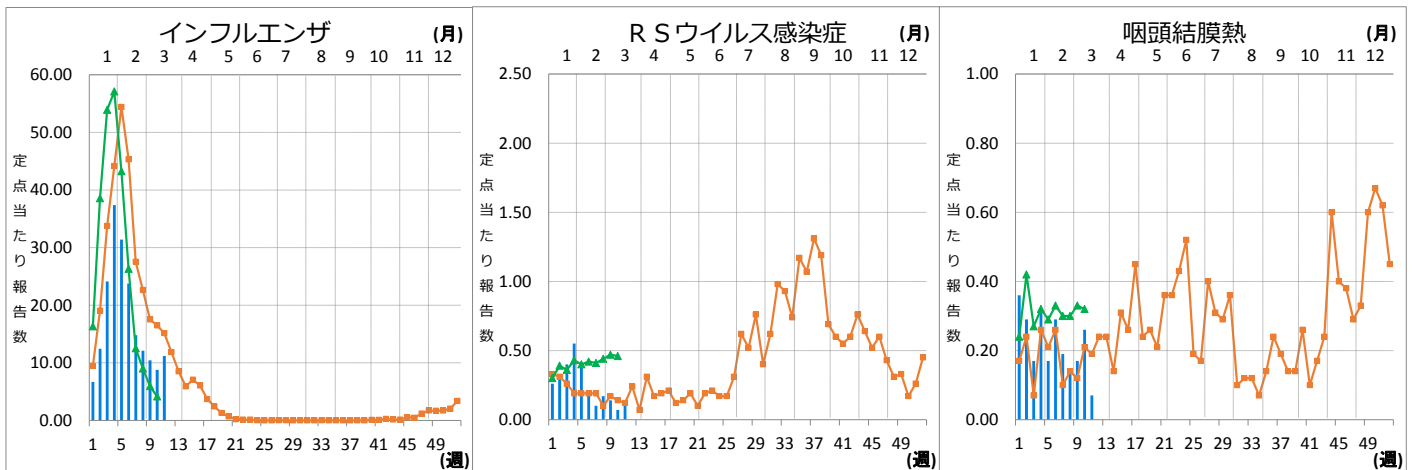
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	コクシジオイデス症
累積報告数	3530	19	198	6	4	79	97	1	6	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	3	2	40	57	4	6	260	158	60	356
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	12	289	1	30	192	190	8	128	12	743
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アンネトバクター感染症
累積報告数	77	1	1132	28	8	16	2989	860	304	5

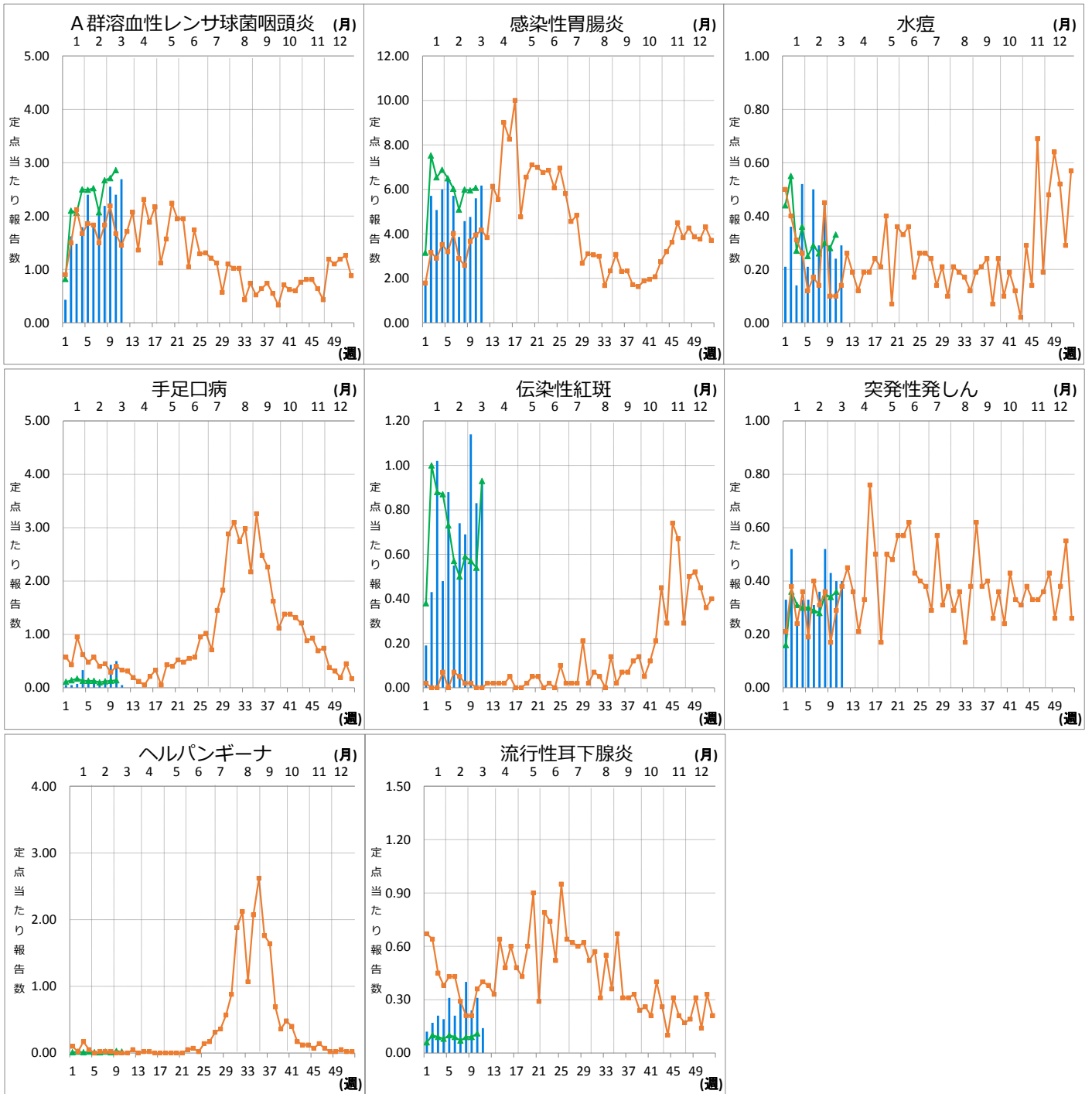
青森県（2019年第1週～第11週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	38	1	1	1	9	1	1	1	1	1
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳						
累積報告数	6	6	1	7						

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第11週、ただし全国は前週）

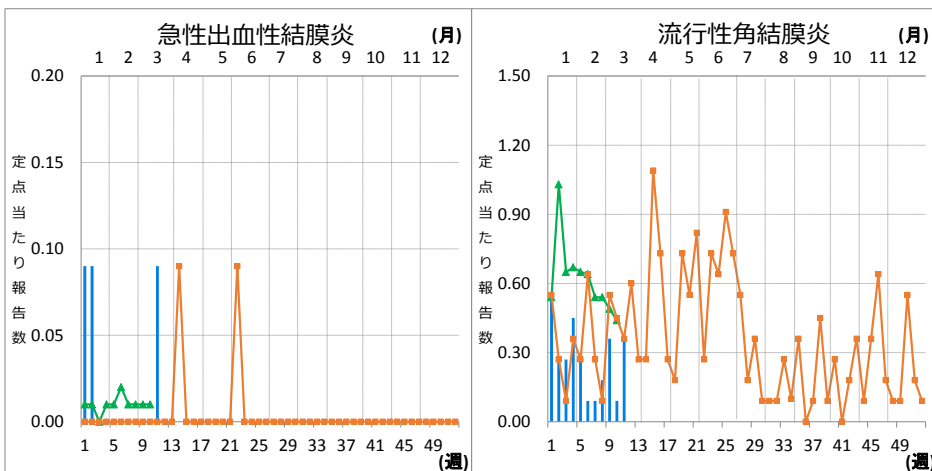
グラフの説明 ■は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国





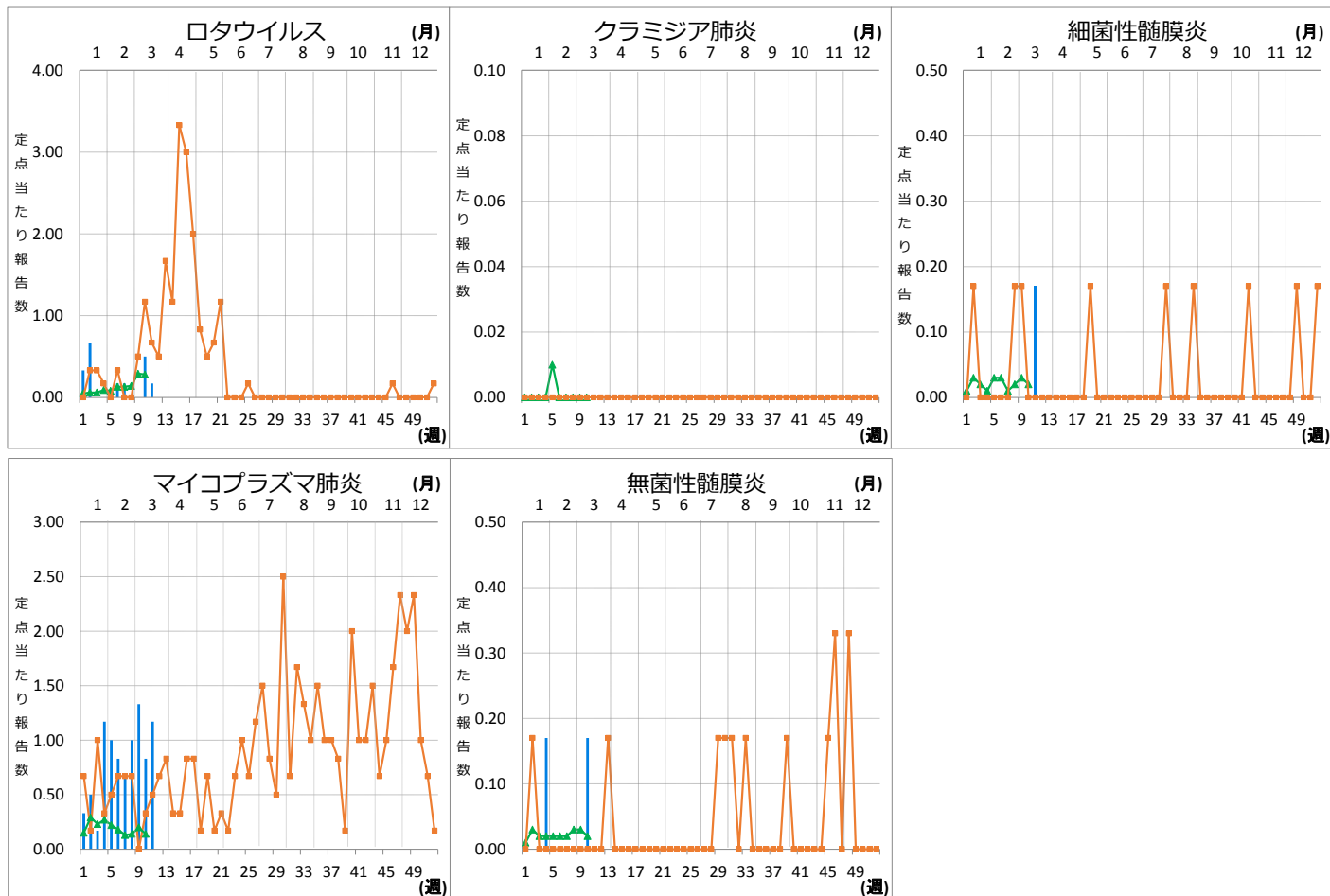
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第11週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2019年青森県、■——■は2018年青森県、▲——▲は2019年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第11週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第11週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月					計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	10週	11週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	0	0	2
	発症者数	29	0	24	0	0	53
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	0	0	0	6
	発症者数	69	47	0	0	0	116
障害関係施設	件数	0	1	0	0	0	1
	発症者数	0	48	0	0	0	48
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	1	0	0	9
	発症者数	98	95	24	0	0	217